

令和3年度和歌山県文化奨励賞

よしもと ひで き
吉本 英樹

住 所 神奈川県川崎市
出身地 和歌山県和歌山市
生 年 昭和60年

◎ 業績及び経歴

昭和60年和歌山市に生まれる。平成20年東京大学工学部航空宇宙工学科卒業。平成22年同大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻修士課程修了。平成28年Royal College of Art（英国王立芸術学院）Innovation Design Engineering学科博士課程修了。

東京大学在学時から、工学の応用領域には、エンターテイメントのような社会サービスとしての伝播も含まれるとの視座を持ち、テクノロジー×デザインをさらに追求すべく、Royal College of Artに進学。在学中に制作した、ものと人とのインタラクションを伝える作品「Yuen」がRed Dot Design Awardのデザインコンセプト部門で最優秀賞を受賞。さらに、人の動きにあわせて、風になびく稲穂のように穂を揺らす照明作品「INAHO」が第一回Lexus Design Awardを受賞するなど、工学とデザインの両面を追求して制作した作品が、国際的に高い評価を得る。

また、平成27年にロンドンで氏が創業したTangent Design and Invention Ltdには、世界有数のラグジュアリーブランドからの依頼が相次ぐ。ドバイデザインウィーク期間中にBurj Khalifaのファサードに映し出す映像の制作、ジュネーブで開催された高級時計の国際見本市「SIHH」に出展するエルメスの展示空間のデザインなどはその一例であり、氏の創造する作品への信頼の厚さを証明している。

令和2年には東京大学先端科学技術センターにおいて特任准教授に就任し、先端アートデザインラボを共同設立。最先端技術とデザインの融合を追求する氏の活躍の広がりには計り知れない。

技術をクリエイティブに応用するという強みを持ちながら、人々の生活にテクノロジーの刺激を突き刺すのではなく、氏の率いるTangent（= 接線）の社名のとおり、寄り添わせる、という感覚を大切にしている氏のあり方は、世界から高く評価されており、今後更なる活躍が大いに期待される。

■現在

- ・Tangent Design and Invention Ltd 創業者、クリエイティブディレクター
- ・東京大学先端科学技術研究センター 特任准教授
- ・大阪芸術大学アートサイエンス学科 客員准教授

◆主な表彰歴等

- 平成22年 日本人工知能学会全国大会優秀賞
- 平成22年 独立行政法人情報処理推進機構「未踏IT人材発掘・育成事業」スーパークリエイター認定
- 平成24年 Red Dot Design Concept, Best of the Best Award
- 平成24年 Output Award, Winner
- 平成25年 Lexus Design Award, Winner
- 平成28年 Milano Design Award 2016, Best Engagement by IED